

狛江市 都市計画 マスタープラン

「私たちがつくる水と緑のまち」の実現を目指して

狛江市では、平成13年2月に市の都市計画の基本方針となる都市計画マスタープランを策定しました。それから10年が経過しましたが、この期間に社会経済情勢は大きく変化し、少子高齢化は相変わらず進行しています。市ではこれまでまちづくり条例の制定、コミュニティバス「こまバス」の運行などさまざまな施策を進めてきましたが、地方分権の進展により、都市計画分野においても権限移譲が進み、基礎自治体としての権限が拡大する中で、この都市計画マスタープランは、まちづくりの拠りどころとしてその重要性が増しています。また一方で、市民ニーズはますます多様化・複雑化しており、行政がすべてに対応することが困難になっています。こうした中でもまちづくりを前進させるためには、行政活動への市民参加・協働など、市民の果たす役割はますます高まっていると言えます。

狛江市ではこれらの現状をふまえ、また、狛江市第3次基本構想で掲げる市の将来都市像「私たちがつくる水と緑のまち」を目指し、狛江市都市計画マスタープランの改定を行いました。本計画に基づき、市の将来都市像の実現に向けて誘導を図っていくとともに、市民自身が主役となった地域づくりが一層進むよう、参加と協働による取組みを継続的に発展させてまいります。

今回の改定にあたっては、公募による市民委員をはじめ、学識経験者、有識者の方がたによる狛江市都市計画マスタープラン改定委員会を設置し、長期にわたり熱心に検討いただいたほか、団体アンケートや中学生アンケートの実施、オープンハウスの開催などを通じて、さまざまなご意見をいただくことができました。この場をお借りして、ご協力いただいた皆様に心から御礼申し上げます。

本計画の実現に向けて、私どもも全力を尽くしてまいりますので、皆様方の変わらぬお力添えをいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



平成24年3月

狛江市長 矢野 ゆたか

目 次

序章 はじめに

序 - 1	都市計画マスタープランとは	1
序 - 2	狛江市における都市計画マスタープランと改定の背景	2
序 - 3	狛江市都市計画マスタープランの位置づけ	3
序 - 4	計画の目標年次	4

第1章 都市の現況と動向

1 - 1	立地条件と自然環境	7
1 - 2	人口・世帯構造	8
1 - 3	産業構造	9
1 - 4	土地建物利用	10
1 - 5	公園緑地	12
1 - 6	道路・交通網	13
1 - 7	公共公益施設	15

第2章 まちづくりの課題

2 - 1	狛江市の強みと弱み	17
2 - 2	狛江市のまちづくりの課題	20

第3章 将来都市像とまちづくりの目標

3 - 1	将来都市像	23
3 - 2	まちづくりの目標	24
3 - 3	将来都市構造	25

第4章 まちづくりの方針

4 - 1	土地利用の方針	29
4 - 2	道路・交通網整備の方針	34
4 - 3	環境まちづくりの方針	40
4 - 4	安心・安全まちづくりの方針	47
4 - 5	福祉のまちづくりの方針	53
4 - 6	狛江らしい文化を育むまちづくりの方針	56

第5章 まちづくりの実現に向けて

5 - 1	まちづくりの体制	63
5 - 2	まちづくり施策の推進戦略	64

資料編

1	改定の体制	67
2	改定の経過	68
3	委員名簿	70
4	設置要綱	72
5	用語解説	74
	参考事例 歩行者・自転車ネットワーク改善にむけた旧水路の活用：岩戸地区	80